

# 未来には病院は本当に必要なのだろうか？ …病院の起源と歴史から、その未来を考える

歴史的な大動乱期に立った人類、100年ぶりの5点セット※を超え、あらゆる課題が原点から問い直されている。そもそも、生きるとは、死ぬとは、学ぶとは、ケアとは、病とは、そして病院とは何か。この最近の3大事件以前に、少子高齢化、技術革新、経済低成長など課題は既に深まっており、事件によってさらに深化して全ての人の目に明らかとなった。

まず、人口疾病などから如何に必要なケアが変貌しているか、それを高質高効率に提供するためにどのような組織が必要か、どのような新しいマネジメント体系が必要かを分析したい。これら未来の展望に向けて、病院の歴史からその起源を明らかにし、社会転換技術革新の未来予測を踏まえて デジタル超高齢社会の医療介護予防システムの体系を構想する。

おそらく19世紀後半に創設された科学的近代医学を乗り越える必要があると想定される。日本だけで使われている病院という言葉の起源を探り、新しい呼称を提案する。

※疫病、戦争、政治家の暗殺、地震、社会不安

日 時 令和6年2月7日(水)14時00分～15時30分 (受付13時30分～)

場 所 兵庫県医師会館 2階 大会議室 (神戸市中央区磯上通 6-1-11)

講 師 長谷川 敏彦 先生

一般社団法人未来医療研究機構代表理事

1986 年旧厚生省に入省し国立がんセンター企画室長、厚生省老人保健課課長補佐、

1989 年国際協力事業団医療協力課課長、1995 年国立医療・病院管理研究所医療政策研究部長、

2006 年日本医科大学医療管理学主任教授、退官後 2014 年未来医療研究機構を設立し、現職。

申し込み 裏面「参加申込書」により、FAXにてお申し込みください。

※令和6年1月31日(水)〆切

参加費 お1人3,000円(当日承ります)

会員病院以外の参加は、お1人4,000円で承ります。

その他 会場へは、公共交通機関をご利用下さい。

【会場付近見取り

(主 催)

一般社団法人 兵庫県病院協会

〒651-0086

神戸市中央区磯上通 6-1-11

兵庫県医師会館 7階

TEL 078(251)3030

FAX 078(251)3011



JR・阪急・阪神・地下鉄『三宮駅』から南東へポートライナー沿いに徒歩10分です。

【別紙】

## 参 加 申 込 書

【令和5年度 病院管理職員等研修会】

「未来には病院は本当に必要なのだろうか？

・・・病院の起源と歴史から、その未来を考える」

令和      年      月      日

一般社団法人兵庫県病院協会事務局    あて

病 院 名 \_\_\_\_\_

担当者名 \_\_\_\_\_

電 話                      (        ) \_\_\_\_\_

F A X                      (        ) \_\_\_\_\_

次のとおり参加者名簿を添えて申し込みます。

※ 参加者氏名

職                      名	氏                      名

※ F A X 番 号      078-251-3011（送信書不要）

- \* この参加申込書が送信された時点で参加受諾とし、あらためて参加可否の連絡は当協会から行いませんので、ご了承ください。
- \* この件についてのお問い合わせは、事務局・林または末盛までお願いします。